



暮らし研究所叶
代表 神村さゆり
一級建築士
整理収納アドバイザー 講師



—ワーキングマザーの優先順位—

先月の動線の話は読んでいただけましたでしょうか。実はその後、「じゃあ、先生のおうちの動線はどうなっているの?」と、問合せがありました。気にして下さるのはなんだか嬉しいですね。我が家は築28年の一戸建てです。設計は私。前提として、当時は一級建築士の資格はあったにせよ、整理収納などの知識はありませんでした。それでも建てるからには譲れないことも多々あり、様々な制限のなか優先順位を考えました。

予算と2台分の駐車スペースは最優先です。その上で考えたことは、「雨の日に傘を差さずに子どもを家に入れることができる」**「家事動線を簡略化する」**ことです。普通にお勤めしていたので家事に時間をかける時間をなるべく削ることが最大の希望だったのです。

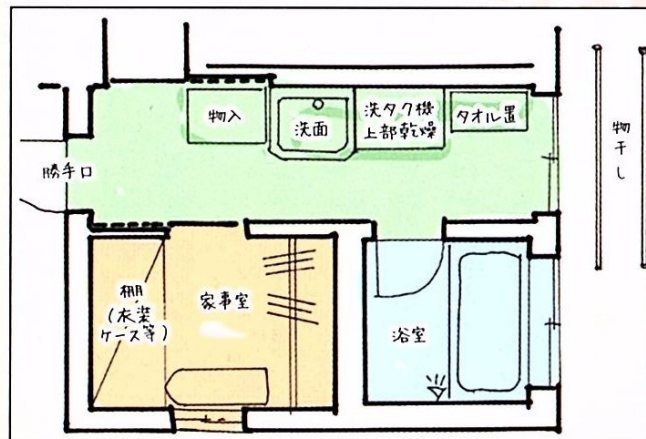
今回はその家事の中でも洗濯動線のお話です。

洗濯って、洗濯機に洗濯物を入れてスイッチオンだけではないんですよね。洗濯物の仕分け、下洗いでネットに入れるものは入れて・・・干し方もシワにならないように、布地が傷まないように手間をかけます。

我が家では、洗濯機、干し場、畳み場、収納の動線を整理しました。洗面台で下洗いで洗濯機にポン。洗濯が終わると洗濯物をカゴに移さずに洗濯機から直に干せませす。また、衣類乾燥機もあります。乾燥機が使えない衣類などは家事室内に干して除

湿器を稼働させます。そうすることで雨の日でも安心して大量の洗濯物を扱うことができます。また、スタンド式のアイロン台は洗濯物を畳むのに使用。畳んだものはその場から一歩も動かずに、棚の衣装ケースに仕舞います。このレイアウトだと自室から着替えを持たずにお風呂に入ることができるので、「パンツ持ってきて～」の声を聞くことはありません。

でも、これらのことは建築士でなくても考えることはできますね。住まいの主人公はあなたなのですから。自分のライフスタイルを考えて、何が重要なのか優先順位をつけて間取りを想像するのです。見た目だけでなく、この家に住んで暮らすことで不都合なことはいかどうか確認する。建築物は建てる人のモノです。他人の勝手にするいわれはありません。基本の間取りを自分で決めて、そして法的なコトを建築士に依頼する。高価な買い物です。後悔しないように行動してください。



==お知らせ==

●ミニセミナー

【間取り相談】

7月6日(日)13:00～18:00(1枠30分)

参加費1組4500円。

※先着順となります。前日までに予約してください。

場所は予約時にお伝えします。

●整理収納アドバイザー2級認定講座

受講料：24,700円

日程・場所をご希望によります

(一日の受講で資格取得)

Zoom開催も可能です。



公式ライン始めました♪
お役に立つ情報を随時
発信しています。



ホームページ
はコチラから
←

問合せ:090-1364-5377(神村) E-mail:sumai@kurashi-ken.net